

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

令和元年
8月19日 NO. 118

彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA



彩の国

令和元年度 第一回理事会

令和元年五月七日（火）、彩の国すこやかプラザにおいて第一回理事会を開催しました。

出席者は理事十八名、監事二名で概要は次のとおりです。

- 一 する助成費の確保
- 二 県老連が行う健康づくり事業に対する補助金の確保
- 三 県老連事務局職員体制の充実と運営に対する支援

議事録署名人

- ・ 会長 新藤享弘
- ・ 監事 清水絹代
- ・ 監事 山路孝

◆第一号議案「平成三十年度事業報告について」

原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「平成三十年度収支決算について」

原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「令和二年度県の予算編成に対する要望について」

左記の四項目を県に要望することと承認されました。

- 一 単位老人クラブに対する助成費の確保
- 二 市町村老人クラブ連合会に対



◆第四号議案「令和元年度定時評議員会の開催について」

原案のとおり承認されました。

◆第五号議案「友愛実践活動モデル事業のモデル市町村老人クラブ連合会の指定について」

先のとおり承認されました。

モデル期間 令和元年度、二年度
モデル市町村 さいたま市北区、さいたま市緑区、宮代町

令和元年度 定時評議員会

令和元年五月三十日（木）、彩の国すこやかプラザにおいて定時評議員会を開催しました。

出席者は評議員六名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・ 議長 廣田勝明
- ・ 評議員 浅見文男
- ・ 評議員 石川みよ子

◆第一号議案「平成三十年度事業報告について」

原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「平成三十年度収支決算について」

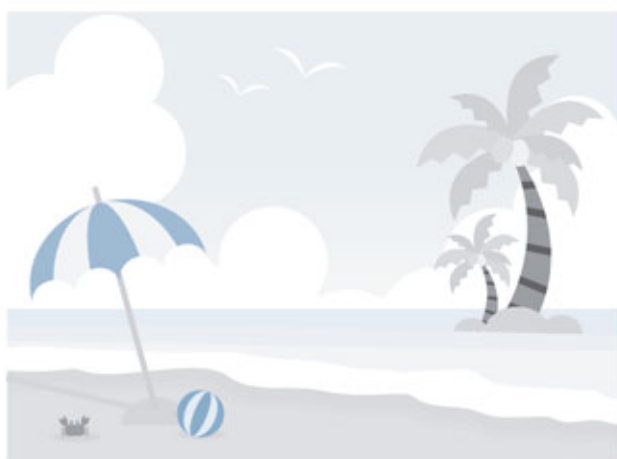
原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「基本財産の取り崩しについて」

原案のとおり承認されました。

◆第四号議案「理事の選任(補充)について」

左記の者が選任されました。



◆第五号議案「評議員の選任(補充)について」

左記の者が選任されました。

久保谷昌夫（春日部市）、岩澤勝徳（川口市）、関根清一（伊奈町）、小暮正己（上里町）
嶋田泰雄（上尾市）

平成30年度一般会計収支決算報告

(単位：円)

収入の部		56,514,015		支出の部		46,313,054	
基本財産利息収入	499,725	○会議費	741,358	高齢者健康増進事業費	2,888,977		
分担金収入	15,139,800	○事業費	13,625,938	健康づくり大学費	1,479,591		
一般事業収入	2,929,516	老人クラブ大会費	1,540,395	機関誌発行費	3,694,946		
県補助金収入	10,212,000	女性リーダー研修会費	1,073,780	研修会・会議参加費	514,608		
共募配分金収入	1,425,000	友愛活動事業費	413,180	市町村活動助成事業費	890,000		
負担金収入	2,671,600	女性委員会活動事業費	492,341	○管理費	30,501,677		
基本財産取崩収入	18,588,000	市町村育成事業費	98,549	職員給与費	28,119,729		
前期繰越収入	5,048,374	市町村老連会長研修会費	22,162	旅費	103,190		
		社交ダンス大会費	71,912	事務費	2,278,758		
		地区連協活動費	445,497	○負担金	1,444,081		

次期繰越金 10,200,961

創造と連帯のシンボル

全老連 創立60周年記念会員章

全老連

一口
1,000円

60周年記念会員章

直径17mm
(原寸大)

期間限定

2019年～2022年

各地区 連絡協議会 開催報告

東部地区

令和元年五月二十三日（木）

さがみ典礼春日部駅前葬斎センター

〈講話〉

全日本交通安全協会

「サイクル安心保険」

埼玉県高齢者福祉課

「行政説明」

〈説明〉

県老連令和元年度事業計画

友愛活動・地域支援事業

〈協議事項〉

① 県老連理事候補者の選任について

② 東部地区連絡協議会副会長の選任について

③ 令和元年度事業について

④ その他・意見交換

西部地区

令和元年五月二十日（月）

さがみ典礼ふじみ野葬斎センター

〈講話〉

全日本交通安全協会

「サイクル安心保険」

埼玉県高齢者福祉課

「行政説明」

〈説明〉

県老連令和元年度事業計画

友愛活動・地域支援事業

〈協議事項〉

① 県老連女性委員会委員の選任について

② 令和元年度事業について

③ その他・意見交換

南部地区

令和元年五月九日（木）

さがみ典礼東大宮葬斎センター

〈講話〉

全日本交通安全協会

「サイクル安心保険」

埼玉県高齢者福祉課

「行政説明」

〈説明〉

県老連令和元年度事業計画

友愛活動・地域支援事業

〈協議事項〉

① 県老連理事候補者の選任について

② 南部地区連絡協議会副会長の選任について

北部地区

令和元年五月二十一日（火）

さがみ典礼セレネホール熊谷

〈講話〉

全日本交通安全協会

「サイクル安心保険」

埼玉県高齢者福祉課

「行政説明」

〈説明〉

県老連令和元年度事業計画

友愛活動・地域支援事業

〈協議事項〉

① 県老連理事候補者の選任について

② 北部地区連絡協議会副会長の選任について

③ 県老連女性委員会委員の選任について

④ 令和元年度事業について

⑤ その他・意見交換

主な協議結果は次のとおりです。

県老連理事候補者

東部地区 久保谷昌夫（春日部市）

南部地区 岩澤勝徳（川口市）、

関根清一（伊奈町）

北部地区 小暮正己（上里町）

地区連絡協議会副会長

東部地区 久保谷昌夫（春日部市）

南部地区 岩澤勝徳（川口市）、

関根清一（伊奈町）

北部地区 小暮正己（上里町）

県老連評議員候補者

南部地区 嶋田泰雄（上尾市）

県老連女性委員会委員

西部地区 外立文代（和光市）

南部地区 矢崎廣江（伊奈町）

北部地区 飯塚美美代（上里町）

機関誌特別号掲載市町村

東部地区 白岡市

西部地区 狭山市

南部地区 川口市

北部地区 熊谷市大里支部

令和元年度

関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会

令和元年六月二七日から二八日に「関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会」が神奈川県箱根町「ホテルおかだ」で開催された。参加者は二二七名で本県か



ら一二名が参加した。開会式では関東甲信越静ブロック会長の村上光夫氏のあいさつと神奈川県老人クラブ連合会理事長樋口恢作氏の歓迎あいさつ、来賓祝辞で神奈川県知事（代理）と箱根町副町長が述べられた。

基調報告は「五か年計画の会員増強運動と今後の方向」について全国老人クラブ連合会参事である河野敦子氏の講話を拝聴した。会員増強運動の経過・アンケート調査の実施・調査結果の分析と評価・総括及び今後の方向などについての内容であった。今日の健康寿命の延伸や社会の活力維持に向け一層の奮闘を願うものであることで結びとなった。

パネルディスカッション「友愛活動～一番身近な助け合い～」と題してコーディネーターに公益財団法人・ダイヤ高齢社会研究財団主任研究員 澤岡詩野氏。パネラーとして次の三地域の方々が発表された。

○市原市ちはら台シニアクラブ

連合会会長 板倉康之氏

○目黒区老人クラブ連合会

東根会会長 山口武志氏

○藤沢市老人クラブ連合会

明老会会長 小島征子氏

三名の方々が各地域に合った友愛活動の実践を通しての成果を発表され、良い影響を与えてくれたことに感謝したい。

午後六時より懇親会が開かれた。おいしい料理を食べながらの交流は大変有意義であった。地元の伝統芸能保存会による獅子舞が披露され、身近で鑑賞ができ感動した。二日目は九時から会長表彰があり、四九名の方々が受賞された。次にいきいきクラブ体操の実施。

日程の最後は講演となり「人生百年時代の思考法」と題してデジタルクリエーター、メロウクラブ会長・NPOプロードバンドスクール協会理事の若宮正子氏から講話を拝聴した。定年退職近くになりパソコンを購入し、ネット上のシニアの交流サイト「メロウクラブ」に入会し、良き仲間と技術向上に努め大きな成果を習得されたなどの人生論を話され楽しく拝聴することができた。今後の諸活動

の推進に有意義な講話であった。閉会式では次回開催市並びに神奈川県老連理事長のあいさつで幕を閉じた。二日間のリーダー研修に初めて参加し多くの成果を得られたことは最高の喜びでした。研修で得られた内容を良く考察し、会員仲間と研鑽に励み前進していきたい。

春日部市 久保谷 昌夫



彩の国プラチナフェスティバル

令和元年度 シルバースポーツ大会

熊谷スポーツ文化公園

8時、朝から太陽が照るグラウンド・ゴルフの会場には、微風がフラッグをゆすり、ワナゲの会場には13台の台が並べられ、競技開始を待っていた。

2階観覧席には、応援の幕も張られていた。

●開会式 9時30分

①開会のことば ②知事代理、県老連会長のあいさつ、③県議会議長、熊谷市長の祝辞、④春日部健康体操クラブのリードで準備体操と続く。

気温は30度近く役員室では「熱中症」を心配する声もあった。



●競技開始 10時

- ・グラウンド・ゴルフⅡ陸上競技場
- ・ゲートボールⅡ熊谷ドーム
- ・ソフトテニスⅡ熊谷ドーム
- ・ワナゲⅡ雨天練習場
- ・マグダーツⅡ雨天練習場
- ・ペタンクⅡ多目的広場が会場。

●ゲートボール

平成の初期には、16コート、64チームが勝敗を競ったが、平成28年度には44チーム、30年度には40チーム、そして今年度は36チームと時代の変り遷りを如実に。

●ソフトテニス

人工芝のコートを擦るシューズの音、サーブとレシーブのポアンという得も知れぬ音が、7・8mの天井に響く。

●ワナゲ

天井が低い。130グラム余のゴム製の輪の反響で声も聞き取れない。

彩の国プラチナフェスティバル
令和元年度シルバースポーツ大会結果

●ゲートボールの部

優勝 岡部健康クラブ (深谷市)
準優勝 GB四谷 (さいたま市)
第三位 GB浦和 (さいたま市)

●グラウンド・ゴルフの部

団体戦
優勝 春秋クラブ (北本市)
準優勝 本庄A (本庄市)
第三位 杉戸町老人クラブ連合会 (杉戸町)

個人戦
優勝 清水 光雄 (白岡市)
準優勝 武内 峰也 (伊奈町)
第三位 今井 一郎 (熊谷市熊谷)

●ペタンクの部

優勝 坂戸片柳D (連盟)
準優勝 秩父荒川 (秩父市荒川)
第三位 坂戸片柳C (連盟)
第三位 白菊会 (越生町)

●ソフトテニスの部

優勝 佐藤 光郎・原山 信子 (熊谷市)
準優勝 北 正三・江利川利恵子 (行田市)
第三位 本多 賢二・江森 恵子 (行田市)
第三位 高子光雄・大沢 康男 (上尾市)

●ワナゲの部

優勝 深谷市Aチーム (深谷市)
準優勝 深谷市Cチーム (深谷市)
第三位 上押切チーム (熊谷市江南)

●マグダーツの部

優勝 上福岡一丁目寿会 (ふじみ野市)
準優勝 深谷市Aチーム (深谷市)
第三位 横瀬町Aチーム (横瀬町)



突然拍手が起こる。パーフェクトだ。

その確率は数百分の一のこと。偶然の連続とも言えるのがこのマグダーツ

競技。1点の隣が20点と意地が悪

い。歓声とため息の交じり合った会場。

●ペタンク

ビュット(目標球)を投げ、ボール(ボール)が近づくよう、祈るように投げていた。

●グラウンド・ゴルフ

各種目で最多の参加者数。もつとも広い会場を使う。時々拍手が起こる。ホールインワンだ。

●閉会

以上のように競技は進行し、午後3時過ぎに会場毎に閉会式。

気温は、会場によっては30度を超えたようだが、心配された医師室の利用はなかった。

深谷市 小林 英

令和元年度 シルバースポーツ大会 勝者を讃えて

6月4日 熊谷スポーツ文化公園で開催された大会で、優勝された方々の喜びの声を紹介します。競技種目は6ページに委ねて、早速、優勝された方々の喜びの声を紹介します。

①ゲートボールの部

岡部健康クラブ (深谷市)
斉藤茂喜さん

ゲートボールを始めたのは、10年ほど前からです。今日は仲間の調子が良くて、上位の成績を収められてとても嬉しい。

練習は週に5、6回です。8月には深谷で、ジュニア大会(全国大会)が行われます。この勢いで挑みたいと考えています。

「ああせい！ こうせい！」の言葉もなく、穏やかな楽しいスポーツ。皆さんもぜひお楽しみください。

②グラウンド・ゴルフ (団体戦)

春秋クラブ (北本市)
渡辺登美次さん

二年前に出た時に、大会のレベルの高さに圧倒されて思いが届かなかった。今回も「ダメもと」で参加しました。

仲間の一人がとても調子が良く、個人賞なら貰えるかなと思って表彰式まで残っていたところ、なんと団体での優勝コールがされてびっくり。

7年前からはじめました。練習は近くのグラウンドです。

毎週(火・木)の2回。今回の成績は215打。3位までが1打差の接戦でした。北本市老連でも初めての事です。7月の別種目競技大会で、優勝を報告する機会が設けられました。

賞状とメダルを誇らしげに披露します。次回も参加し、まぐれで無いことを証明します。

③グラウンド・ゴルフ (個人戦)

清水光雄さん (白岡市)

今回はとても調子が良く、仲間から「天から神が降りてきたようだ」言われました。優勝できたラウンドで、ホールインワンが4個。自分でも驚きました。普段の練習は、毎週(月・水・金)に参加しています。白岡市内の施設で芝・砂など両方が体験できます。来年も上位を目指してがんばります。

④ペタンク

坂戸片柳D (連盟)
山名富喜さん

坂戸では、他の地域よりペタンクが盛んです。理由ははっきりしません。筋骨隆々である必要はありません。優勝チームリーダーの山名富喜さんは、ペタンクをはじめ12年ほど。土日の午

前中に練習。暑い時は木陰を探しながら楽しんでます。相手チームと真剣に戦っても握手で健闘をたたえ合う瞬間が清々しい。他所で競技会があるときには移動の足が問題となってきたります。高齢者の事故も心配です。大会継続と足の問題を合わせてよろしくお願ひしたい。

⑤ソフトテニス

佐藤光郎・原山信子ペア(熊谷市)

練習は、市内のテニス愛好者が集まり練習をしています。

中学校時代から続けている方が大勢います。今回のペアも同じチーム(バツカス)メンバーで出場です。佐藤光郎さんは、週一回の練習を仲間と楽しく行っているとか。今大会優勝を機に、大会への参加は引退とのこと。相手の原山信子さんは、30年ほど前から始めたとか。テニス仲間にも恵まれて今回の出場と優勝の機会が得られ感謝しています。これからも仲間と一緒に楽しみますと言っていました。

⑥ワナゲ

深谷市Aチーム
斉藤保彦さん

深谷市では、市代表の6チームに入るための予選会が前年度から実施されます。会員増を目指し、老人クラブだけでなく市内自治会員にも門戸を開き、加入促進も兼ねています。単位クラブ毎に週一回は練習をしています。今回の得点は二試合で、2950点。

斉藤さんはいつもより悪かったと言っていました。すごい点数。狙い方は、手前の816、中段の357、上段の492と攻めるそうです。理由は輪が盤面から跳ね返ってくることを防ぐためとか。コツを聞き出しました。深谷市を打倒できるよう頑張りましょう。

⑦マグダーツ

上福岡一丁目寿会 (ふじみ野市)
富田忠義さん

このチームは、アンダースローで安定したショットで得点を重て見事に優勝しました。ワナゲとマグダーツも仲間14人で毎月(1・3月曜)に練習をやっています。10年ほど前に、ワナゲで出場したがレベルの高さに作戦変更。マイナーだったマグダーツに種目変更し上位を目指すことに。アンダースローを試しにやったら意外と安定したショットとなることで、全員がこのスタイル。ここ数年は上位に名を連ねています。皆さんも是非アンダースローで、戦いましょう。今回の優勝を、ふじみ野市長に報告に行きました。



右から富田忠義さん、内田四郎さん、森弘二さん

総力を結集して市町村老連が

新地域支援事業へ参画しましょう

118号
特集

友愛活動

～情報伝達

について 6

支援～



老人クラブがめざす「友愛活動」の特集も、5つ目の「情報伝達支援」の項となりました。私たちの老人クラブ活動は、傍から見ると、「何をやっているのか、良くわからない!」と、言われます。生まれたばかりの赤ちゃんが泣くのも、周りに居る大人たちに情報を伝えるためです。

大人になって長い時間を過ごすと、「言わなくたってわかる!」、「見ていたら分かるはず!」など、勝手な理屈を付けて、情報発信をおろそかになってしまいます。大切な事は、分かっているが中々進まないのが情報伝達への取り組みです。

もう一度、活動の中で次の事項が認識されて、実施・実行されているか確認をしてみましょう。

〈情報の届け方〉

- 外で、出会った時に「一言交わす」をやっていますか。
- 行事の案内、ポスター、パンフレット、訪問の参加呼びかけなど、やっていますか。
- 発行物の配布が、発行時期と大幅に遅れていませんか。
- 特殊詐欺などの情報を日常会話でも話題にしていますか。



手渡ししましょう



次に紹介する、北本市老連「本町ふるさと会(会長：佐田一郎氏)」は、このように心がけて実施しています。

本町ふるさと会では、情報伝達が、活動の重要な事項と意識し、会員同士の融和と語らいを大切にしています。

旅行、ハイキング、お茶会、時には、そば打ち体験(右ページ写真)などを実施しています。

本町ふるさと会(北本市老連)

～心こまめな交流が大切～

- 声かけをしています。町なかでも挨拶。閉じこもりがちな方にも小さな事でも話題として声かけをしています。
- 連絡事項は、小まめにメモや、手紙で渡し、ひとこと添えています。(忘れないように)
- 出会ったときには、その用件を反復し、「よろしくネ」とひとこと。
- 市役所、社協、コミュニティなどに時折顔を出し、掲示板や情報を手に入れ、会員の皆様に届けています。
- 配布物は、手渡ししています。
- 社会で起こっている事件や分からない事柄を話し合っています。
- 困った事が起きたらかかえこまずに相談し、結果を会員に伝達しましょう。(民生委員、地域包括支援センター、自治会等)



満腹に食べて 全員集合!

捏ねて
捏ねて

切り方はこうヤルのです

令和初めての交流・研修会

入間市老連と越谷市老連

入間市老連（45名）と越谷市老連（8名）は6月20日、越谷市中央市民会館において交流・研修会を行った。テーマは、越谷市老連の新天地域支援事業への参加とその経緯、友愛活動である。

なお、本研修会に落合埼玉県老連常務理事・事務局長、森田主幹、椎名主査が参加され、ご指導を頂いた。
《入間市・越谷市老連の交流・研修会》
 椎名県老連主査に司会・進行を担当頂き始まった。

1. 開 会

◇清水越谷市老連副会長より開会。

2. 挨拶

◇田村静男越谷市老連会長からは、入間市老連一行への歓迎の挨拶があった。

◇澤田茂入間市老連会長は、交流・研修会開催の謝辞を頂いた。

3. 歓迎のコース

越谷市老連・女性部会13人は、特訓したコース二曲を披露し、入間市老連一行を歓迎した。

4. 活動発表「新天地域支援事業への参加と友愛活動」について

テーマである越谷市の新天地域支援事業への移行、協議体発足と越谷市老連の事業参加、経緯などについて、北山越谷市老連副会長から一時間、次の報告があった。

(1) 越谷市の「新天地域支援事業」について

介護保険法の改正に伴い、越谷市は平成27年4月、新天地域支援事業へ移行し、越谷市独自の新事業を模索することになった。

(2) 協議体の発足

越谷市は平成28年6月、協議体を発足し、住民主体による①介護予防、②社会参加、③地域の支え合い・生活支援について協議、検討を始めた。なお、協議体の構成メンバーは次のとおりである。

- ・越谷市社会福祉協議会
- ・越谷市地域包括支援センター
- ・越谷市民生・児童委員協議会
- ・福祉推進員
- ・越谷市シルバー人材センター
- ・越谷市老人クラブ連合会

(3) 越谷市老連の対応

協議体に参加した越谷市老連は、友愛活動及び実績を発表した。友愛活動の内容と越谷市の新天地域支援事業がほぼ同一であり、全老連の行動提案「老人クラブが生活支援の担い手に」を受けて、越谷市老連は同事業への参画を基本に調整を始めた。

①越谷市の新天地域支援事業への参加是非について、越谷市老連は平成29年8月、運営委員会で協議し、参加

を決定した。

②単位クラブ会長・役員等を対象に研修会を二回（28年7月及び29年7月）開催した。新天地域支援事業について越谷市職員から説明願ひ、事業内容を周知し、参加を決定した。

③越谷市に対し新天地域支援事業「多様なサービスマ・生活支援（見守り・連絡、話し相手、ゴミ出し）」の参加申請を行い、その承認を得て、越谷市老連は平成30年度より活動を開始した。

④越谷市老連の友愛活動等について平成30年の友愛活動

越谷市老連の63単位クラブは、一人暮らしの高齢者、高齢世帯など支援対象1202人に対し延べ13995回の支援活動を行った。

- ・安心確保：6234回
- ・日常家事支援：1394回
- ・非日常家事支援：389回
- ・外出支援：358回
- ・交流生活支援：2164回
- ・介護予防：3283回
- ・一寸したこと：173回

② 新天地域支援事業への協力

越谷市が実施する新天地域支援事業に協力し、多様なサービスマ生活支援（見守り・連絡、話し相手、ゴミ出し）を行った。

5. 質疑応答・意見交換

昼食をはさみ、活動発表に関する質疑応答並びに意見交換を行った。

入間市老連からは、越谷市の新天地域支援事業に対する越谷市老連の対応、会員に対する活動方法の周知、

一人暮らし高齢者に対する活動時の注意事項などについて、活発な質問があった。

また、新天地域支援事業への「多様なサービスマ・生活支援」は、すべて計画通りには進まない。その都度、協議し最善の努力が必要である旨、田村越谷市老連会長及び北山副会長より説明した。

6. 閉 会

◇石津壽喜入間市老連副会長より、お礼のご挨拶を頂いた。

◇次いで、吉田栄治特定非営利活動法人・老人クラブ担当並びに落合一弘埼玉県老連常務理事より、総括の評価を頂いた。
 ◇友水繁越谷市老連副会長より閉会の言葉があった。

越谷市 北山 隆司



川越市老連 芸能大会

令和元年6月26日(水) 午前9時半より午後3時半まで「ウエスタ川越」大ホールで、第42回春季芸能大会が、新藤県老連会長と川合川越市長のほか多数のご来客をお迎えして開催。さらに入場者は千人を越えて盛大でした。

●運営と担当

文化部員(21名)が担当。

- ①全体の進行と総括(部長)
 - ②受付 ③司会 ④CD管理
 - ⑤楽屋内出演順点呼
 - ⑥参加賞管理 ⑦昼食会場管理
- 部員は、運営時間を4分割して時間を区切り、一人が二役、三役を兼務して大忙しでした。



●出演者数

出演53組、出演者数五六七名。

●演目

- ①民謡・新舞踊・日本舞踊26組
- ②合唱11組・混声合唱1組
- ③フラダンス4組・ダンス2組
- ④その他9組

(手品と合唱・詩吟・体操等)

出演者は5分の出演の間に、ユニークな工夫を凝らし、観客に趣味の広さと芸の多さを十分に披露し、大きな拍手を浴びていました。

●90歳以上の出演者に記念品

該当者10名に原会長より記念品が贈呈されました。

川越市 小林 松十郎

令和特別企画 信州の上皇ゆかりの地

〔訪1〕千曲市森 あんずの里 KS971

スケッチパーク(平成25年4月15日上皇ご夫妻ご来訪)

←〔訪2〕日本歴史館

(歴代125代の天皇肖像画と上皇ご夫妻御写真展)

〔訪3〕軽井沢銀座 上皇ご夫妻

出逢いのテニスコート

1泊2日料金 12,800 円

2食 税込み 酒1付

※日本歴史館入場料を含む

15名様以上でバス代無料

〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 2-32-11

TEL 026-275-2333

費用とコース表送ります まずはお電話を



平成の天皇 写真展

軽井沢の恋
そして
あんずの里

埼玉県国民健康保険指定ホテル

信州 戸倉上山田温泉
湯楽 ゆうざん

ゆうざん

公式ワナゲ&マグダーツ普及講習会

4月19日、恒例の普及講習会が開催されました。県内の8市町35名が参加しました。

講師は西尾和久氏（フレンドリー情報センター）です。

準備体操が参加者間の気持ちを和ませる事を兼ねていて、行事開催側にとって、まねしたい進行方法です。公式ワナゲの歴史とルールが紹介され、早速実技です。輪の投げ方は練習をしないと上手になりませんが、得点の上げ方としては、所謂ピングにこだわる事です。輪を狙っても、4番2番は



難しいので初めは避けた方が得とか。

マグダーツは、矢の先が針ではなく磁石です。投げ方は自由です。右利き左利きで矢の飛ぶ方向に偏りがあるので、的の上下や左右を二分割して狙うなど工夫すれば上達も早いらしいです。県老連の大会でも「公式ワナゲ」と「マグダーツ」は人気があります。今回の講習受講した方々もシルバースポーツ大会に参加してくれることを期待します。

さいたま市 渡辺 充



特殊詐欺被害防止「母の日」研修会の開催

川口警察署主催による特殊詐欺防止「母の日」研修会が5月11日（土）、開催され、県老連及び川口市老連の女性部役員・部員多数が参加されました。

研修会の第一部は川口警察署の防犯講話、第二部は川口市立高校吹奏楽部の演奏です。

研修会を前に、県老連から玉水きみ子女性委員会副委員長、次いで内田まさ子女性委員会委員長から「仲間から被害を出さない、自分も被害に遭わない」を合言葉に挨拶がありました。

次いで川口警察署・磯部副署長から特殊詐欺に遭わないための注意事項を含め、ご挨拶を頂きました。

《研修会第一部》

川口警察署生活安全課長より、特殊詐欺被害防止の講話を頂きました。埼玉県内4月の被害総額は5億5千万円。



①②③は特殊詐欺犯人がよく使う言葉。被害に遭わないよう、ご注意ください。

- ① キャッシュカードを交換します
- ② 暗証番号を確認します
- ③ 医療費の還付があります

《研修会第二部》

川口市立高校吹奏楽部の部員30人に4曲、母の日のプレゼントとして演奏して頂きました。

仲間の絆を題材としたコーラスでは、感動のあまり涙する女性部員もおり、とても心に残る第二部でした。



研修会修了後、東多恵子川口市老連女性部副会長から、「高校生からのまごころ演奏を忘れず、絶対に騙されません」と、お礼の挨拶がありました。

石川みよ子県老連女性委員会副委員長の閉会の言葉により、研修会はお開きになりました。

事務局 落合 一弘

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定

傷 害 保 険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対 象：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

② 保険加入月
および保険期間

保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日～9月15日まで
2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日～3月15日まで

- ③ 掛金払込の条件：申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は申込者負担

- ④ 補償範囲・掛金タイプ：「24時間型：4タイプ」・「活動型：2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

⑤ 掛金・補償内容

タイプ 補償内容	24時間型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。				活動型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。		
	年間 掛金	12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
死亡保険金		344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (-)	45万円 (-)
後遺障害保険金(注2)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (-)	1,000円 (-)
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (-)	650円 (-)
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)		1億円 (老人クラブ会員の同居の親族を含む)	1億円	【クラブ活動中とは】 ①「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および②「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに③「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。 事故証明者：単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者			
地震・噴火・津波 危険補償(※1)		○	○				
熱中症 危険補償(※2)		○	○				

〈ご注意〉「24時間型」については、職種別A(無職・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の場合の保険金額となります。
職種別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。
〔活動型〕に職種別はありませぬ。

●職種別Bに該当する主な職種

- ・「自動車運転者」、「建設作業」、「農林業作業」、「漁業作業」、「探鉱・採石作業」、「木・竹・草・つる製品製造業者」(以上6職種)
- ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
- ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問合せください。

(注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。

(注2) 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。

(注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。

賠 償 責 任 保 険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間
③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区豊が岡3丁目6-14 三久ビル1階102号

受付時間 9:30～17:30(土・日、祝祭日、年末年始)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 老人クラブ傷害保険 取寄せ メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険

■24時間型：総合生活保険(傷害補償)

「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

19-T00792 2019年5月作成

読めば元気が出る！シニアの雑誌『エール』

ただいま 2019年12月末まで 試し読みキャンペーン 実施中！

「エール」は豊かなシニア世代を生きるための雑誌です。生きがい、健康、生活情報、そして同年代の人々の思いや話題を中心に楽しくためになる季刊誌として日本各地の多くのシニアの方々に愛読されています。

元気の秘訣を伝授
「ご長寿万歳」



百歳でピアノを引き続ける佐藤さん(2019年春号)



◆**特集**：その時々の問題や役立つ情報など、毎回テーマを変えて取材。専門家の意見や体験記も掲載します。・人間力一素晴らしい人生を手に入れる生き方(2019年新春号)

◆**マイメモリー**：芸能人、作家など現在活躍中の有名人にこれまでの人生を振り返り、未来への夢を語っていただきます。

◆**いきいき仲間**：各地のシニアの方々の活躍を紹介。同年代の人々に勇気と活力が出ると評判です。

◆**心の旅**：各地の名所旧跡はもちろん、名物料理などプチ情報も取り上げます。

「いきいき仲間」



柴又の観光ガイドで活躍する「かつしか語り隊」のみなさん(2019年春号)

好評の連載：・童門冬二の「困難な時代を生きる力」・島森哲男の「漢詩ゆったり筆賞塾」・樋口恵子の「人生百年の今を語る」・行政書士中村直人の「相続を「争続」から「想続」へ」などなど。読者の投稿のページ「エールスクエア」や「趣味のコーナー」には多くの投稿があります。

趣味の枠を超える
「作品展」



吊るし雛など布を使った人形を制作する長島美津子さん(2019年春号)

まずは試し読み、
してみませんか。

年間購読も受け付けています
「エール」1年分(4回)
購読料 3,200円(消費税・送料別)

「エール試し読み」ご希望の方は、下記問い合わせ先に FAX またはハガキでお申し込みください。1冊無料でお送りします。

試し読み問い合わせ先

電話 03-5542-0473 Fax 03-5542-0483

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-10-8 第3SSビル606

一般社団法人百歳万歳 購読係

あんしん少額短期保険の

葬儀保険



満84歳まで

新規で
加入でき、

100

医師の診査は
不要です!

歳まで

ご継続いただけます。

持病があっても、
お薬を飲んでいても…
現在入院中または
入院の予定がなく
簡易告知に該当がなければ
申込できます。

※持病の内容によってお引受出来ない場合もあります。

資料請求はお電話で、今スグ!

通話料
無料 **0120-685-336**

受付時間:平日9:00~17:00 土・日・祝祭日及び年末年始を除きます

みんなのキズナ

月々、手頃な保険料の
あんしんプラン

保険金固定型葬儀保険

100万円プランの場合の保険料

男性75歳 月々— **4,800**円

女性75歳 月々— **2,430**円

保障プラン

30万円 50万円 100万円 150万円 200万円 250万円 300万円

※保険料は更新年齢ごとに遷増しますが保険金は変わりません。

この広告は商品の概略を説明しています。詳細につきましては「パンフレット」「ご契約のしおり・重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)・約款」を必ずご覧ください。※掲載の商品の保障内容などは2019年4月現在のものです。

あんしんは家族の絆から 関東財務局長(少額短期保険)第52号

あんしん少額短期保険株式会社
〒330-0855 埼玉県さいたま市大宮区上小町535番地

あんしん少額 営業 www.ansin-ssi.com

元気に
活躍する
会員さん
紹介

温情あふれ

常に落着きと気配り

さしまスローライフ 書道部部員

川口市 武内麻津子さん



常日頃、穏やかな心を motto に他人に接する方です。例えば十年一昔と

申しますが健康づくり大学の勉強会でお会いした際、何と穏やかで心やさしい方だな〜と感じたのが出会いの初めでした。

同じ班になり半年間勉強してまいりましたが、その穏やかさは変わることなく、終了後、年に二回皆さんと会い、楽しい同級会を行っておりますが、十年経った今でも穏やかさは変わることなく不変です。

聞くところによれば若くして宮家の方々と接する機会が出来た事はとても勉強になったと聞いています。そういった生いたちが賜物

の一つだと思えます。

そして、書道、茶道、華道、音楽と修行を重ね、特に書道に至っては四十年に及ぶ修業。

人は多くの困難を経てはじめて大成すると言われますが、まったくその通りです。これからもそうした心で人に接し穏やかな人生を歩んでくださいますことを、心から望んでおります。そして人に与えるやさしさを永久に。

北本市 佐田 一郎

平均年齢78歳超の

新井橋獅子太鼓

ドーン、ドーン、ダ、ダ、ダ。

千百名を収容できるホールに響く太鼓は、深谷市老連の「芸能のつどい」(平成31年3月8日開催)での深谷市新井西部福寿会(会長砂川秀雄さん)の16名の演奏である。

この太鼓は地元の諏訪神社の祭礼で、人々の無病息災を願い、叩かれたのが起源。その後「新井橋獅子太鼓保存会」がつくられ、地元行事はもちろん、他の地区の行事に招かれたり、福祉施設の慰問などを行い、県の「しらこぼと賞」を受賞している。

さらに後継者の育成のために、

小中学生に指導を行っている。

福寿会が太鼓の演奏を手掛けるようになったのは、10年ほど前、保存会の会長であった新井照三氏の勧めによる。20数名で発足したが、保存会のみなさんの熱心な指導にもかかわらず、なかなかリズムにのれず、地元の行事で演奏できるとなるまで、2年以上を要した。そして、5年ほど前から深谷市老連「芸能のつどい」にも出演できるようになった。

現在メンバーは87歳の山口貞子さんを最高に、80歳代男性4名、女性1名、75歳以上男性4名、女性3名、70歳代男性2名、女性2名。

平均年齢が78歳を超えた今、足腰が弱まり、太鼓の運搬が大変、大太鼓は一人では運搬できないありさま。

でも、演奏の依頼があると、新井西部の自治会館からは、力を振り絞ったバチ捌きの音が響く。

深谷市 小林 英

編集
後記

日本中が注目していた新元号が「令和」と決まった。これまでの天皇崩御に伴う改元とは異なり、譲位によるもので、国民もお祭りのな関心で盛り上がった。「令」は「よい、りっぱな、すぐれた」、「和」は「やわらぎ」という意味があり、万葉集が出典といわれる。新元号決定に当たり「明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることが出来る。そうした日本でありたいという願いを込めた」とされた。「令和」時代の日本が、その様になることを心から望みたい。

彩愛クラブ埼玉・第118号はその様な話題の中、令和改元8月に発行された。記事の内容は、県老連・理事会、総会等の情報、各老連の活動報告及び特集新地域支援事業等である。

令和改元を期して広報委員会は、「彩愛クラブ埼玉」の見直しを行い、皆様により愛されるよう努力して参ります。

北山 隆司

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

